

# 第17回年会のネット開催方法について

2020/5/21 実行委員会

# 実行委員

- 増田 剛正 (実行委員長／高輝度光科学研究センター)
- 田中 俊成 (日本大学 量子科学研究所)
- 野田 悦夫 (量子科学技術研究開発機構)
- 池沢 英二 (理化学研究所)
- 上窪田 紀彦 (高エネルギー加速器研究機構)
- 帯名 崇 (高エネルギー加速器研究機構)
- 栗山 靖敏 (京都大学 複合原子力科学研究所)
- 菊澤 信宏 (日本原子力研究開発機構 J-PARC)

# 第17回年会ネット開催について

- 会期

- 2020年9月2日（水）～4日（金）
  - 前日に講演者の接続テストを実施予定（終日）
  - 学会行事（特別セッション、総会、受賞講演）についても年会と同一日程にて実施

# 第17回年会ネット開催について

- 開催形式：オンライン開催とする
  - Web会議システムを利用。
  - 口頭発表、特別講演、企画セッション：ウェビナー形式で実施。
    - 会議形式での実施も検討
    - 学会行事（特別セッション、総会、受賞講演）についても同一システムにて実施
  - ポスター発表：発表ごとの会議形式で実施。
  - 年会賞は実施する（口頭・ポスター発表とも）
- 言語処理学会第26回年次大会(NLP2020) が非常に参考になる。
  - <https://www.anlp.jp/nlp2020/>
- 日本データベース学会の年次大会はCisco Webexを使って開催された模様。
  - <https://db-event.jpn.org/deim2020/>

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

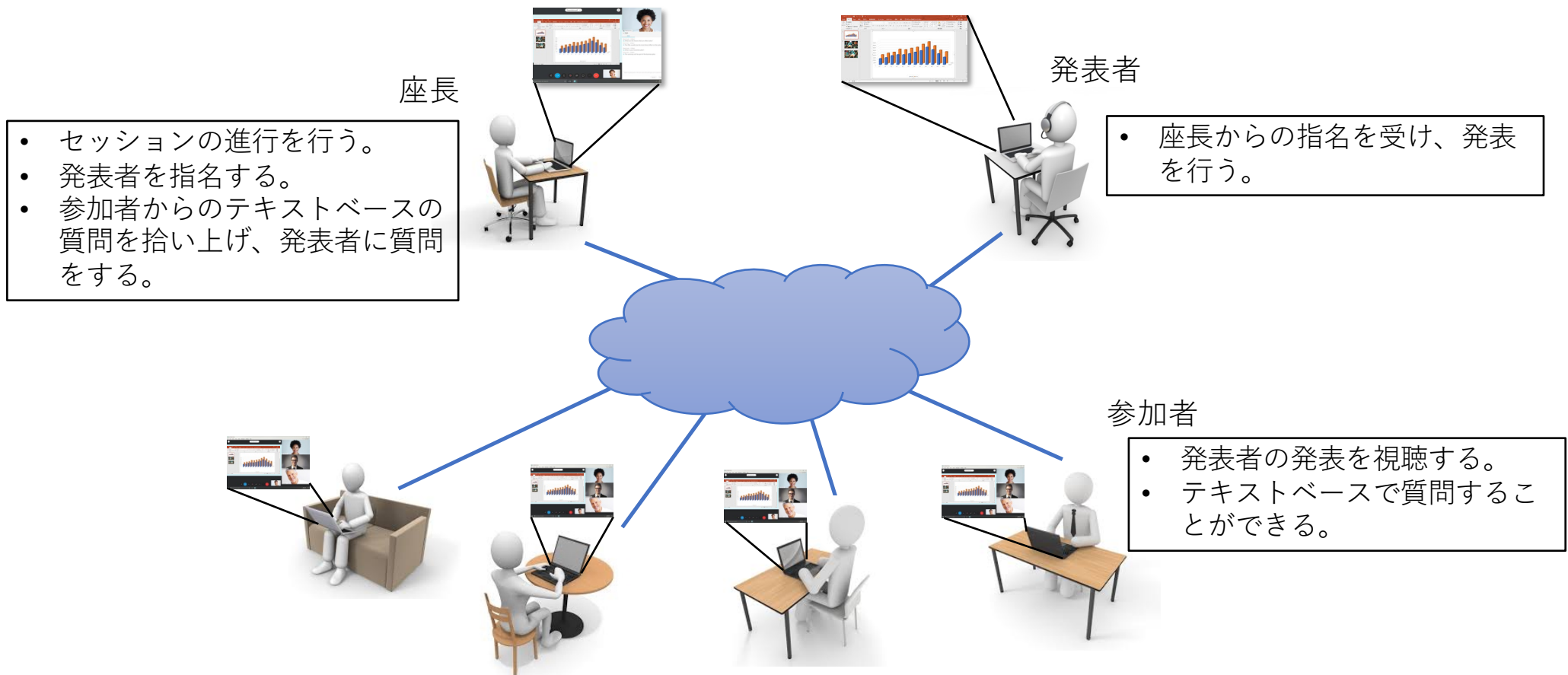
- Web会議システムの検討
  - クラウド型のサービスを利用
    - 作業量等を考えると、自前サーバを立てるのは避けるべき
  - Cisco Webexを検討中
    - Webブラウザのみでも参加できる。End-to-Endの暗号化に対応。
      - Zoomはセキュリティ上の問題があり（現在改善中だが）、使用不可となっている機能がある。
    - 現在Webexのライセンス形態について詳細に確認中。それ次第ではZoomなど他のソリューションを採用する可能性もある。

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

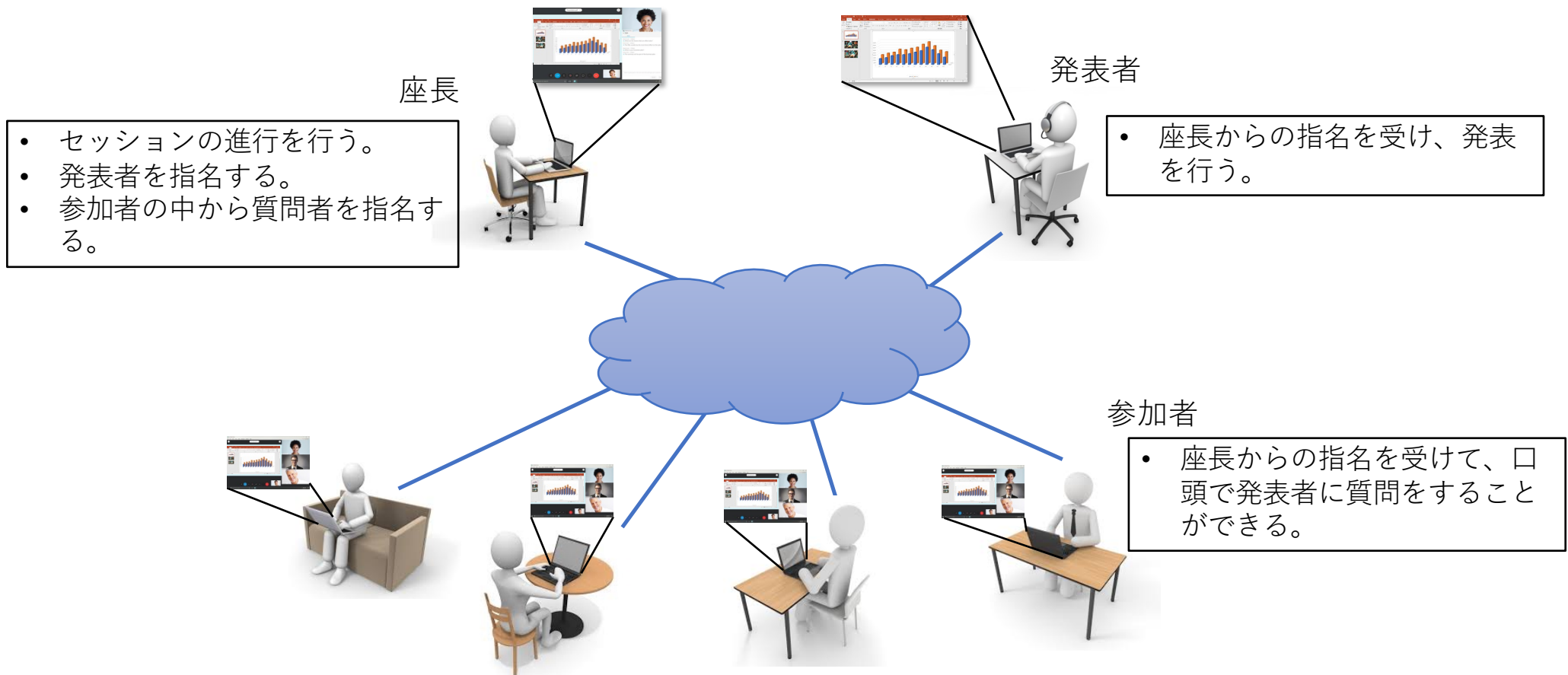
## • 口頭発表について

- ウェビナー形式での実施を検討
  - 大人数の参加が可能（Webexでは3,000人）
  - 視聴者からの質問はチャットなどのテキストベースとなる。
  - 会議の主催者は実行委員会を想定
    - 座長は発言可能なパネラーとして参加。
  - 会議形式での実施も引き続き検討する。
- 対象：口頭発表、特別講演、企画セッション、特別セッション、総会、受賞講演
  - 特別公演については録画をして公開することも検討する。
    - 著作権などの問題がなく、録画が可能な場合のみ。
    - 編集が必要になり録画公開は結構大変な作業になる。
    - Youtube Online、Line Onlineなどを利用する方法もある。
      - 録画できないので、著作権などの問題を気にする必要はなくなる。

# ウェビナー形式の口頭発表



# 会議形式の口頭発表





# 第17回年会ネット開催について（詳細）

## • ポスター発表について

- 会議形式で実施：ポスター毎に小さな会議室を用意。
  - 言語処理学会第26回年次大会(NLP2020)がこの形式で実施し、予想以上に円滑に行われたとのレポートがあり（非常に参考になる）、この形式で十分に行えるであろう。
    - [https://www.anlp.jp/nlp2020/NLP2020\\_online\\_report.pdf](https://www.anlp.jp/nlp2020/NLP2020_online_report.pdf)
- 通常の年会と同じ形式（～100ポスター/2h/セッション）で開催する。
  - セッション内の発表者に1つずつ会議室のライセンスを付与。コアタイムは1hとする。
  - 年会賞審査対象者はコアタイム1.5hとし、十分な審査時間を確保する。
- 施設技術報告については会議形式とはせず資料の提出のみとする。
- 発表当日の会議室での手順は以下の通り
  - 主催者が会議室を開設
  - 発表者が入室
  - 発表者がPCの画面を共有し、参加者の入室を待つ
  - 質疑応答をおこなう

# 会議形式のポスター発表

ポスターAの会議室



発表者A



- 予め開設された会議室に入室する。
- 資料を用いて発表する。
- 参加者と自由に議論をする。



参加者

- 聞きたい発表の会議室に入る。
- 発表を聞き、議論をする。

ポスターDの会議室

ポスターCの会議室

ポスターBの会議室



発表者B



ポスター毎に会議室を用意し通常  
の発表と同じように、発表と参加者との議論を自由に行える場を提供する。



ポスターAから移動

参加者

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

## • 発表資料

### • 口頭発表

- 発表前までに発表資料をアップロードし、参加者が手元で見られるようにすることを努力目標とする（公開可能な範囲で構わない）。

### • ポスター発表

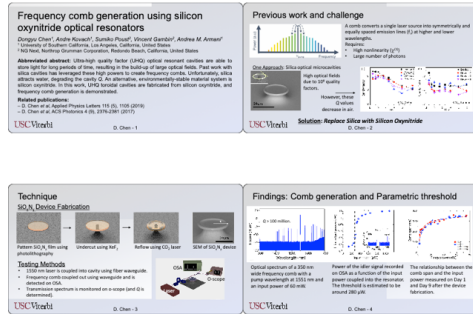
- あらかじめWebにポスターのファイルをアップロードしておく
- ファイル形式は以下から選択
  - PDFファイル(横長のサイズを推奨、縦長も可)
  - PowerPoint等のスライド：4ページ程度。テンプレートを用意する。
  - その他、Webで表示できる形式。動画や音声なども可能とすることを検討中。

\* ファイル類のアップロード方法などは現在検討中のため決まり次第連絡します。

\* これらの実施方法は変更になる可能性があります。

# ポスター発表の資料

ポスターAの会議室



予め資料をアップロードしておく

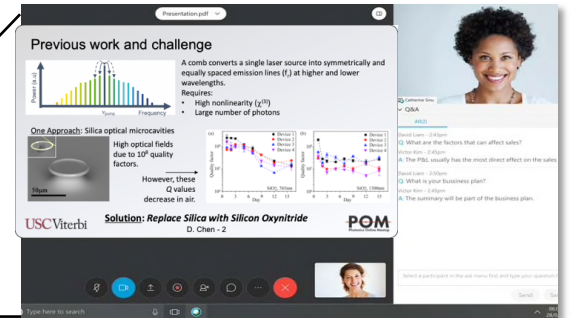
手元にダウンロード

## 資料の形式

- PDFファイル(横長のサイズを推奨、縦長も可)
- PowerPoint等のスライド：4枚程度。
- 動画や音声なども可能とすることを検討中。

ダウンロードした資料を見ながら説明を聞いても良い

発表者A



Web会議システムの画面共有機能で資料を見せながら説明

画面共有された資料を見ながら説明を聞いても良い

参加者

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

## ・参加費

- ・ 現地開催に準じた参加費とする。

早期参加登録／参加登録

- ・ 会員（一般） 7,000円 / 8,000円
- ・ 会員（学生） 2,000円 / 2,500円
- ・ 非会員（一般） 9,000円 / 10,000円
- ・ 非会員（学生） 4,000円 / 4,500円
- ・ 早期参加登録締切：8月3日(月) 17:00
- ・ 参加申込締切：年会最終日（9月4日）12:00
- ・ オンラインでの年会参加は参加費支払者のみ可能とする。
  - ・ 参加者のみに会議ID等を公開する。方法について現在検討中。

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

- 企業展示

- 広告を募集する

- 年会ホームページ等へのWeb広告（企業バナー＋企業HPへのリンク）の掲載
      - スポンサー料金について要検討。
      - 具体的な方法についても今後検討。

- プログラム集への広告

- 従来と同じ。プログラム集はオンライン版（PDF）に？

- 広告以外にも企業側にメリットがあるような方策を検討する。

- 良い提案を募集中。

# 第17回年会ネット開催について（詳細）

- その他

- 参加者が職場等において参加するための場所を確保できない可能性がある。
  - 音声での発言が難しい環境の場合、チャット等テキストベースでの発言で対応できるか？

- ご意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。  
日本加速器学会 年会ヘルプデスク  
Email : pasj-desk@bunken.co.jp